

矯正治療スタッフ体験談

上下顎のプチワイヤー矯正治療を終えられた当院スタッフ W・M さんに、治療後の感想をお聞きました。



下顎の歯と歯の間に隙間があり、笑うと隙間が見えて目立つのでずっと気にしていましたが、家族や友人からは「全然気にならない」と言われていたので、矯正治療する程ではないと思っていました。しかし、いとう歯科はほとんどのスタッフが矯正経験者だったので、治療の話を聞く機会が多かったことや、矯正治療で通院している患者様から相談を受けた時に、治療を経験したからこそお伝え出来ることがあると思ったので、思い切って始めました。

矯正器具を付ける前までは、矯正していた友人やスタッフから「最初は痛み慣れるまでプリンなどの柔らかい物しか食べることが出来なかった」という話を聞いていたので、治療中の歯が動く痛みに耐えることが出来るのか、治療期間はどのくらいかかるのか、など不安に思うことはたくさんありました。

器具を付けてからは、調整する度に数日間は歯が動く痛みで食べ物すら噛むことが出来ないため、調整後に食べる物を制限しなければならなかったり、何か食べると器具の隙間に食べ物が挟まってしまい、歯ブラシだけでは取ることが出来ない場合はフロスや歯間ブラシを使って掃除しなければならなかったため、セルフケアが大変でした。しかし、矯正器具をとめるゴムをミッキーマウスのデザインにしていたのでゴムを見て「可愛い！」と言ってもらえたことや、ずっと気にしていた隙間が閉じて

いくのを実感出来たことで治療を続ける励みになり、乗り越えることが出来ました。

元々、歯列がすごく乱れていたわけではなかったので、綺麗に整った歯並びに気付いてもらえることが少なかったですが、過去に矯正していた友人や知識があるスタッフからは「隙間が閉じてきたね！」などと声を掛けてもらえることが多く、小さいお子様には、矯正治療に興味を持ってもらうきっかけになれたことが嬉しかったです。

年々、隙間が大きくなってきているように感じていて、「この隙間 閉じたいな」と思っていたので、このような機会に治療して歯並びを綺麗にすることが出来たので、とても満足しています。毎日自分の歯を鏡で見るとなり、せっかく歯並びが綺麗になったので虫歯にならないように今まで以上に歯を丁寧に磨くようになりました。また、今までは隙間がある部分は歯抜けに見えていたのであまり下の歯まで見せて笑わないようにしていましたが、治療したことで歯を見せて笑うことに抵抗がなくなり、自然と歯を見せてニコッと笑えるようになりました。

矯正治療を始めるか悩んでいる方は、思い切って始めた方が良いと思います。治療中は色々制限がかかりますが、歯並びが綺麗に整っていく様子を間近で見ることが出来るので、治療後の歯並びを想像しながら矯正を楽しむことも出来ます。また、矯正治療は歯全体を動かして治療するものだけでなく、前歯のみや1本だけ出ている部分を動かす治療など、様々な治療法がありますので、患者様の希望に沿ってご提案することが出来ます。まずは、無料相談へご来院いただき、自分の歯並びがどのような治療法で治すことが出来るのか知るだけでも相談する価値はあると思います。

上下顎のプチワイヤー矯正にて治療が終了しました。

裏面に治療前後の口腔内写真が掲載されています。

どのように変化したのか、ご覧ください。

裏面へ



スタッフの矯正体験談は裏面をご覧ください。

裏面へ